

鈴懸【Suzukake】

2022(令和4)年度 第3号

No.188

発行日 2022年10月17日(月)
 八王子学園八王子中学校・高等学校 広報誌
 〒193-0931 東京都八王子市台町4-35-1
 TEL. 042-623-3461(代) FAX. 042-626-5646

URL <http://www.hachioji.ed.jp>
 E-mail info@hachioji.ed.jp



中・高クラブ活動の記録

水泳部

◆インターハイ

【個人】

3年13組 岡村 梨香	400m自由形	優勝 2連覇!
	200m自由形	3位
2年 7組 伊藤ななみ	200m背泳ぎ	6位
2年 9組 澤 韶花	200m背泳ぎ	4位
2年12組 鈴木 莉緒	100m自由形	8位
3年10組 飯田 光達	200m背泳ぎ	2位
	400m個人メドレー	2位

【リレー】

・女子4×100mフリーリレー	2位
4×200mフリーリレー	4位
2年12組 鈴木 莉緒	2年 9組 内藤 花音
2年 9組 澤 韶花	3年13組 岡村 梨香
・女子4×100mメドレーリレー	4位
2年 9組 澤 韶花	3年11組 鳥住 真希
2年 9組 内藤花音	2年12組 鈴木 莉緒

*女子は総合4位



◆ジュニアパンパシフィック大会

3年13組 成嶋義徳

男子4×100mフリーリレー
 (第2泳者) 3位
 日本高校新記録樹立!



吹奏楽部

◆第62回東京都高等学校吹奏楽コンクール

A組(55人編成) 金賞 都大会出場権獲得
 B組(35人編成) 金賞 最優秀賞
 C組(20人編成) 金賞 最優秀賞

◆第35回全日本マーチングコンテスト東京都大会

金賞

◆第62回東京都吹奏楽コンクール

金賞



男子バスケットボール部

◆令和4年度高等学校総合体育大会

【日程】2022年7月27日(水)~8月1日(月)

【会場】高松市総合体育館、善通寺市民体育館

1回戦 シード

2回戦 VS長崎工業 116 - 72 勝利

3回戦 VS広島皆実 77 - 79 敗退

ベスト16という結果で大会終了しました



女子ソフトボール部

- ◆東京私立学校女子ソフトボール選手権大会

東京純心女子高校、立川女子高校、白梅学園高校との合同チームで1次トーナメントを突破、決勝トーナメント（ベスト16）へ進出しました。



高校男女ハンドボール部

- ◆第29回東京私立中学高等学校

ハンドボール大会

男子1回戦敗退／女子2回戦敗退

高校陸上競技部

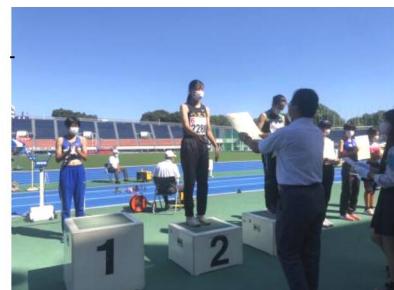
- ◆8月3日～7日 全国高校総体（徳島）

女子400mH 1-12 村松 瑠奈 決勝 第9位

- ◆9/23～26 都高校新人（駒沢公園陸上競技場）

男子総合3位、女子総合2位

男子200m	2-12	滝澤 遼太	5位
男子200m	1-14	紙田 健吾	7位
男子400m	2-12	渡部 楓	6位
男子400mH	2-12	高原 一希	3位
男子400mH	1-14	菊田 力輝	4位
男子4×400mR	渡部・滝澤・高原・木住野	優勝	
男子走幅跳	2-12	木住野 幸大	2位
男子三段跳	2-12	木住野 幸大	優勝
女子100m	2-9	川崎 啓子	4位
女子100m	1-12	大槻さくら	6位
女子200m	2-9	川崎 啓子	4位
女子200m	2-12	入江 有咲陽	6位
女子200m	1-12	福西 和香子	8位
女子400m	2-12	入江 有咲陽	優勝
女子400m	1-12	福西 和香子	4位



女子800m	1-1	中村 桜雪	2位
女子100mH	2-6	山上 沙羅	5位
女子4×100mR	中村・福西・川崎・篠山	2位	
女子4×400mR	入江・川崎・大槻・福西	優勝	
女子走幅跳	2-10	中村 咲良	3位
女子走幅跳	1-14	篠山 那弥子	8位
女子三段跳	2-10	中村 咲良	3位

◆とちぎ国体

少年男子A走幅跳 3-13 片山 大地 4位



高校男女バレーボール部

- ◆八王子市民大会 高校男女の部

- 男子 Aチーム 優勝
 - Bチーム 3位
 - 女子 3位
- 男女揃って入賞しました！



中学校行事



1年生 ハ王子博物館訪問

9月8日（木）実施



前期探究ゼミ活動の一環として桑都日本遺産センター八王子博物館（はちはく）を訪問しました。前期探究ゼミでは「班ごとにコンセプトを決めて高尾山のガイドブックを作る」を目的に高尾山についての研究を行っており、1学期の高尾山登山に続いての校外学習です。現地では高尾山についての展示からの取材を行うほか、機織り機や車人形の体験を通じて八王子についての学習も行うことができました。



2年生 プラネタリウム見学

9月8日（木）実施



中学2年生は、コニカミノルタサイエンスドーム(八王子こども科学館)を訪問して、プラネタリウムを鑑賞しました。「八王子の星空」から始まり、「北極星の見つけ方」、「太陽系の惑星」、「銀河系の姿」など、神秘に満ちた宇宙について丁寧に解説していただき、生徒たちは1時間弱の宇宙の旅を楽しんでいたようです。



3年生 オンライン海外交流

8/23（火）～8/26（金）

口ナ禍により実施が見送られているオーストラリア海外研修に代わり、今年も現地の学校9校とオンライン交流を行いました。生徒達は八王子のことを英語で紹介したり、オーストラリアの生徒に聞いてみたいことを英語で質問したりするために、語彙調べや発話練習など、しっかりと準備をして臨みました。お互いの自己紹介や質問タイムを通して、緊張気味だった生徒たちも少しずつ打ち解け、英語でのコミュニケーションを楽しむ様子が見られました。





芸
術

鑑
賞

賞
会

会

6月29日（水）、芸術鑑賞会が行われました。今年は劇団四季より、「アラジン」（中学1年生、2年生）、「バケモノの子」（中学3年生、高校1年生）、「ノートルダムの鐘」（高校2年生、3年生）をそれぞれ観劇しました。演目は学年によって異なりますが、圧倒的な演出と美しい歌声、素晴らしい世界観に魅了されたのはどの学年も同じようでした。劇中の登場人物たちに自分の姿を重ねていた人もいるのではないでしょうか。

各学年から一人ずつ、生徒の感想文を掲載します。



中学2年3組 田村 彩華

見た目や住む世界が違っても、仲間になり、絆を深めてもいいのだろうか。「バケモノの子」は、そんな全く違った二人が共に成長し、たくさんの困難を乗り越えていく物語だ。

「九太」として熊徹の弟子になった蓮は、修行やたくさんの人との出会いを通じて熊徹と共に成長し、助け合いながら事件や課題を乗り越えていく。

私がこの物語を見て一番心に残った場面は、一郎彦と戦っている蓮を助けるために熊徹が神になり、助太刀したところだ。絆は仲良くなるためだけでなく、大切な仲間を守るため、助け合うためにもとても大切なのだと感じた。

絆は、たとえ見た目や住む世界が違ってもその人を想う気持ちがあれば無くなることはない。大切な仲間と過ごす時間が一生の絆となるように、共に成長できるように、一秒一秒を大切に過ごしていきたい。

中学1年1組 園田 莉子

「ようこそ、我が街、アグラバーへ！」幕が開いたその瞬間に、このジーニーの一言によって私は魔法にかけられた。そして、幕が閉じるまで、歌や演奏、演出が美しく壮大で、とにかく何もかもが感動の嵐だった。アグラバーの世界へどんどん引き込まれていったのは言うまでもない。

主人公のアラジン、ジーニー、ジャスミンはそれぞれ視点の違う不自由さから抜け出し自由になることを望んでいた。誰もが持つ自由への憧れ。この私も自由を望んでいる一人だ。物語では、仲間達によって勇気をもらい人を信じることや新しい世界を見ることで自由への扉を開けている。私はまるで自分のことのように心が晴れやかになっていった。この感動は忘れないだろう。

そして、自由を得たことにより、視点が広がり人として成長することができるのだと感じた。私もこの先、新しい世界や自分に出会い、成長続けていきたいと思った。

中学3年3組 澤海 珑

私は、劇団四季の劇は、他の劇と同じく、『みる』ものだと思っていたが、『入り込む』ものだということに気がついた。

『入り込む』劇とはどのようなものなのかな。私は、プロジェクトマッピングと、実際の道具をうまく利用して、まるで目の前で物事が起こっているかのように再現した劇のことだと思う。劇団四季では、それが有効に利用されていた。また、それに加え、キラキラした場面ではしゃぼん玉が使われていた。これらの働きによって観客をひきつけ、物語の中にひきずり込むことができるのではないかと私は思う。

映画では表すことのできないことも、二次元と三次元をうまく利用することで、新しい魅力が生まれている。物語に入り込めるのには理由があった。私はそれらの工夫によって作り出された劇に感動した。

高校1年10組 平島 朋華

今回の芸術鑑賞会は、歌やダンス、音楽に圧倒されました。一つ一つの動きやことばに気持ちが込められていて、いつの間にか作品に感情移入してしまいました。

映画の「バケモノの子」は、親子の絆や人の心の闇をテーマに物語が進んでいましたが、ミュージカルではそれに加えて「自分とは何か」「自分の進むべき道」をテーマにしていると感じました。ミュージカルの中で、大きくなつた九太が将来のことについて考え、悩んでいる様子は私たちに少し似ていると思いました。また、「誰でもみんな心に闇を持っている。一緒に闇を受け止めて生きていこう。」というセリフは、私自身に語りかけられているように感じ、特に気に入っています。このミュージカルを観て、自分の信じた道を進めばいい、一人じゃない、と背中を押され、勇気をもらいました。



高校2年7組 本間 和奏

『人間と怪物、何が違うのか』。壮大なフィナーレで歌われた、この物語の主題である。

私が思うのは「人間は誰しも怪物をその身に秘めている」ということだ。劇中ではその姿の醜悪さで、主人公は怪物を周りに揶揄されていた。だが本当の醜さ、怪物は「悪事に手を染め、それを悪とも思わない人間」だ。そして、その怪物を生むのもまた人間である。フロローは自分の正義を疑わず、ジプシーの一族への差別を強める。だがそのジプシーも自分たちより劣る主人公をいたぶる。そして主人公も、狂えるフロローを殺してしまう。この物語は怪物と言われた青年が、本当に怪物へと成り果てるまでを描いたものに思う。人間を怪物たらしめるのは感情だ。フロローにとってはそれが恋だった。彼は最初から怪物だったのでない。不器用だが主人公への愛はあった、そして主人公も彼を愛していた。人間と怪物は表裏一体。それを知ると最後主人公がただの人間になる演出が秀逸に思える。

高校3年12組 柏木 麻結理

観客席がパリの街になった。舞台の上に手すりの小道具が置かれ、カジモドとエスメラルダが話しているシーンを観て私はそう感じた。まるでマジックミラーのように、舞台側から見える景色は私たち観客ではなく、パリの夜景だ。その景色に私たちはいない。そう思い込んでしまうほど、私はのめり込んでいた。私は、このような芸術の類において自分という存在を忘れられる瞬間がなによりも好きだ。舞台は、感覚のほとんど全てを巻き込むものであるため、その瞬間は特別であった。

また、劇団四季「ノートルダムの鐘」において嬉しい誤算があった。私はてっきりディズニーの「ノートルダムの鐘」に沿って公演されるものだと思っていたのだが、違った。あの劇においての結末は、原作「ノートルダム・ド・パリ」のものだ。善と惡の二元論で語れないような、あの結末の方が「怪物と人間」の差異について問うこの作品に合っていると私は感じた。

高校1年生 特進クラス大学セミナー



2022年7月27日に大学の先生方による模擬授業を通じて、将来を見据えた「知的探究心」や自ら学ぶ力を育むことを目的に、高校1年特進クラス大学セミナーを実施しました。

【全体講演】

『当たり前を支えるすごい技術 液晶TV、スマホ… – 使う側から作る側へ – 東京農工大学工学部電気電子工学科・

知能情報システム工学科 上野 智雄 先生

【模擬授業（分科会）】

『授業を創る側の面白さに触れてみよう』

慶應義塾大学教職課程センター 藤本 和久 先生

『<文化(ポップカルチャー)>から見た日韓関係』

クォン・ヨンソク先生

『社会的ジレンマの視点』

中央大学国際情報学部 村田 雅之 先生

『体臭から病気を診断する』

東京工業大学生命理工学研究科 長田 俊哉 先生

中学卒業生の記念品紹介

令和3年度卒業生（8期生）



令和3年度八王子中学校卒業生（8期生）から卒業記念品として横断幕の寄贈がありました。運動会や合唱コンクールなどの学校行事や、広報イベント等で活用していく予定です。ご寄贈ありがとうございました。

ありがとうございます！



八学祭

2022年9月24日・25日



八学祭お疲れ様でした。無事滞りなく八学祭を終えられたのは、みなさんの生徒会執行部へのご理解、ご協力のお陰です。ありがとうございました。今年は異装しながら宣伝できるようになったり、高校3年以外の保護者の方々もご入場頂けたり、去年より活気にあふれた八学祭だったと思います。来年度もよろしくお願い致します。 学芸系長 高校2年2組 原 涼太朗







高校球技大会

2022年 9月8日・9日

右も左も分からぬまま、準備を始めました。先輩や先生に聞いたりしながら、自分一人では何もできなかつたと感じています。当日も他の生徒会メンバーや先生方の協力があつてこそ、大きな問題もなく終えることができたと思っています。皆さんが楽しいと思える球技大会だったのであれば良かったです。

体育系長 高校2年2組 高橋優斗

令和4年度 高校球技大会 試合結果				
競技名	学年	1位	2位	3位
男子サッカー	1年	14組	8組	5組
	2年	5組	12組	2組
	3年	6組	13組	9組
女子ドッジボール	1年	11組	7組	14組
	2年	7組	6組	8組
	3年	13組	8組	11組
男子卓球	1年	4組	7組	9組
	2年	4組	6組	3組
	3年	1組	6組	5組
女子卓球	1年	9組 A	9組 B	8組
	2年	2組	1組	3組
	3年	6組	11組	10組
男子バスケットボール	1年	12組	14組	9組
	2年	7組	5組	12組
	3年	13組 A	13組 B	3組
女子バスケットボール	1年	14組	10組	7組
	2年	12組	6組	8組
	3年	13組	9組	11組
男子バーボール	1年	12組 B	12組 A	2組
	2年	12組 A	12組 B	2組
	3年	1組	6組	4組
女子バーボール	1年	9組	11組	14組
	2年	5組	2組	7組
	3年	12組	2組	4組
総合順位	1位	2位	3位	
	赤団	緑団	黄団	

